



INVITAE

Invitae株式会社(旧ArcherDX) 研究試薬のご紹介

融合遺伝子検出・血漿サンプル用NGS試薬のご紹介

登録 <https://invit.ae/jpwebinardec>

奈良県立医科大学病理診断学講座藤井智美先生をお迎えし、旧ArcherDX社製

融合遺伝子検出キットFusionPlex®のNGS解析事例をご紹介します。



また、血液サンプルを使用したアッセイができるLiquidPlex™の使用事例をご紹介します。

演者 藤井 智美 先生
奈良県立医科大学
病理診断学講座

演者 酒井 名房子
インヴィテ ジャパン株式会社
マーケティング マネージャー

2021年12月1日 15:00 - 15:30

FusionPlex®を使用した肉腫における新規融合遺伝子の検出。FFPE組織検体を用いた融合遺伝子解析

肉腫は胸腔、腹腔、頭頸部、四肢など発生部位が全身に及ぶ悪性腫瘍で、癌に比べると頻度が極めて低いにも関わらず、病理組織診断学的には多数の種類があり、形態のみでは診断に難渋することが多い腫瘍です。肉腫はDNAの増幅、染色体転座といった遺伝子異常を特徴とする疾患が多く、従来から免疫組織化学染色、FISH法によって診断を行ってきました。近年ではFFPE検体から抽出されたRNAを用いて次世代シーケンサーによる網羅的な解析ができるようになり、染色体転座により生じるキメラ遺伝子を同定することが可能になりました。そこで経年保存された肉腫のFFPE検体を用いてFusionPlex®による融合遺伝子解析の性能評価と新規融合遺伝子検出の経験を紹介します。

2021年12月7日 15:00 - 15:30

リキッドバイオプシーに対応した研究用NGSライブラリー調製パネル LiquidPlex™と使用事例のご紹介

これまでのがん研究では組織切片を使用した遺伝子解析が中心に行われてきましたが、近年血液サンプルを使用した解析が進んでいます。旧ArcherDX製の血液サンプルのためのライブラリー調製キット LiquidPlex™はシンプルな操作が特徴のカスタム対応研究用NGSパネルです。さらに低アレル頻度の変異をコールできる独自のアルゴリズムを採用した解析ソフトウェアも装備しており、初めてリキッドバイオプシーで解析研究を行われる方でもスムーズに始めていただけます。本セミナーでは製品の概要と本製品の海外での使用事例についてご案内します。